

人口推計案について ①

● 人口推計の方法

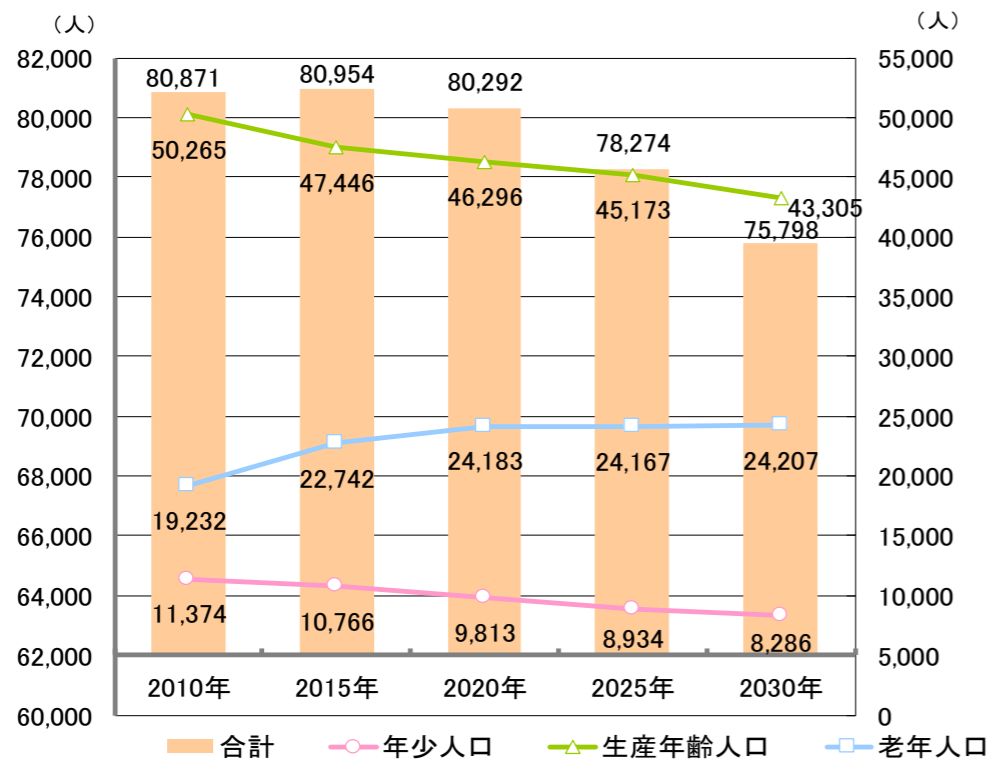
総合計画における人口推計は、平成30年の国立社会保障・人口問題研究所の数値を基に推計を行います。国立社会保障・人口問題研究所の基準人口に将来の生残率、移動率、出生率を推計して将来人口を算出します。

基準人口については、各年10月1日時点人口（平成17年（2005年）～平成27年（2015年）は国勢調査に基づく実績、令和2年（2020年）は住民基本台帳に基づく実績、令和7年（2025年）以降は見通し）を使用します。

合計特殊出生率はあきる野市の現状値を1.4（2010～2019年の平均）とし、国目標値（2030年1.8、2040年2.07）を採用する場合のあきる野市の合計特殊出生率の合計÷2により平均を算出して推計します。

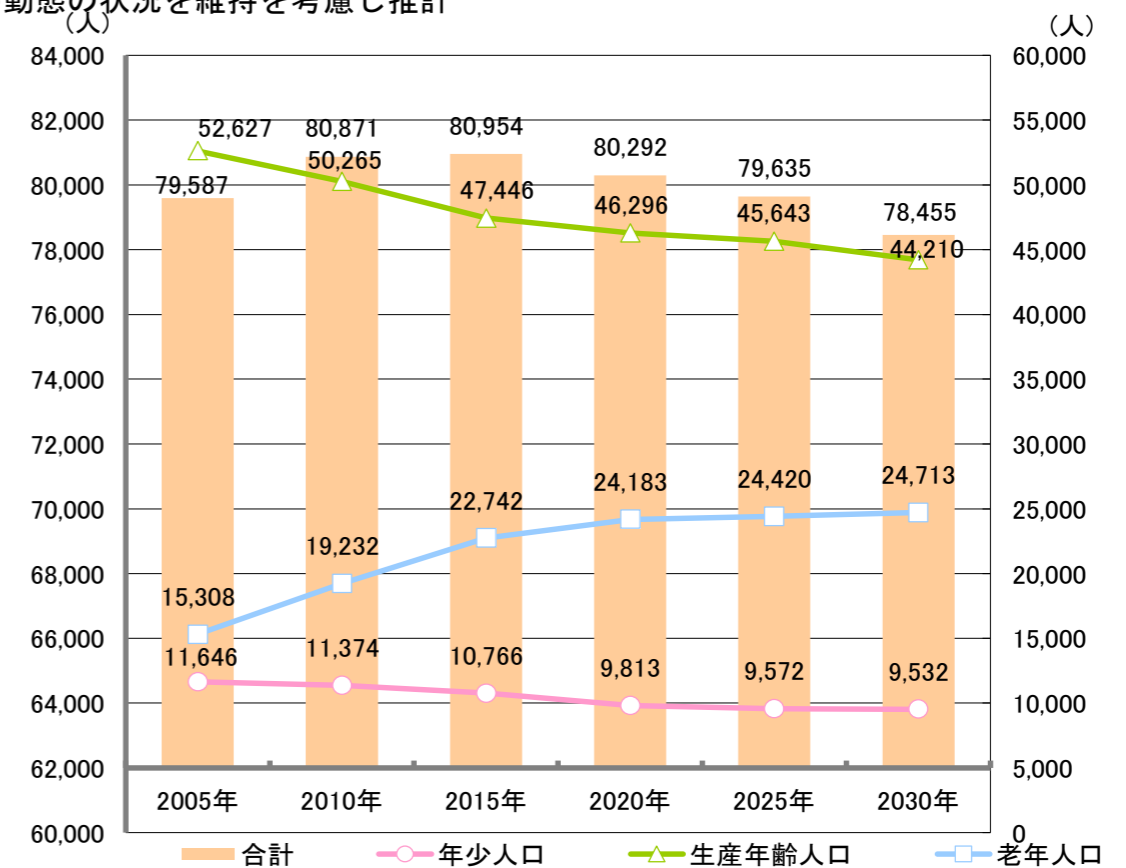
総合計画における人口推計は、総合計画基本構想の目標年次の前年度である令和12年度（2030年度）の人口は、概ね75,800人と推計（図1）されますが、本構想に基づく各種の施策を着実に実施し、出生率の向上及び現在の社会動態の状況を維持することにより、78,400人台の人口の維持（図2）を目指します。

図1：人口の見通し（H30 国立社会保障・人口問題研究所ベース推計）



	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
年少人口割合 (0～14歳)	14.6%	14.1%	13.3%	12.2%	11.4%	10.9%
生産年齢人口割合 (15～64歳)	66.1%	62.2%	58.6%	57.7%	57.7%	57.1%
老年人口割合 (65歳以上)	19.2%	23.8%	28.1%	30.1%	30.9%	31.9%

図2：人口の見通し（H30 国立社会保障・人口問題研究所ベース推計）に出生率の向上及び現在の社会動態の状況を維持を考慮し推計



	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
年少人口割合 (0～14歳)	14.6%	14.1%	13.3%	12.2%	12.0%	12.1%
生産年齢人口割合 (15～64歳)	66.1%	62.2%	58.6%	57.7%	57.3%	56.4%
老年人口割合 (65歳以上)	19.2%	23.8%	28.1%	30.1%	30.7%	31.5%

		令和2年（2020年）	令和12年（2030年）
総人口	総人口	80,292人	78,455人
	年少人口(対総人口割合)	9,813人(12.2%)	9,532人(12.1%)
	生産年齢人口(対総人口割合)	46,296人(57.7%)	44,210人(56.4%)
	老年人口(対総人口割合)	24,183人(30.1%)	24,713人(31.5%)

● 人口推計の方法

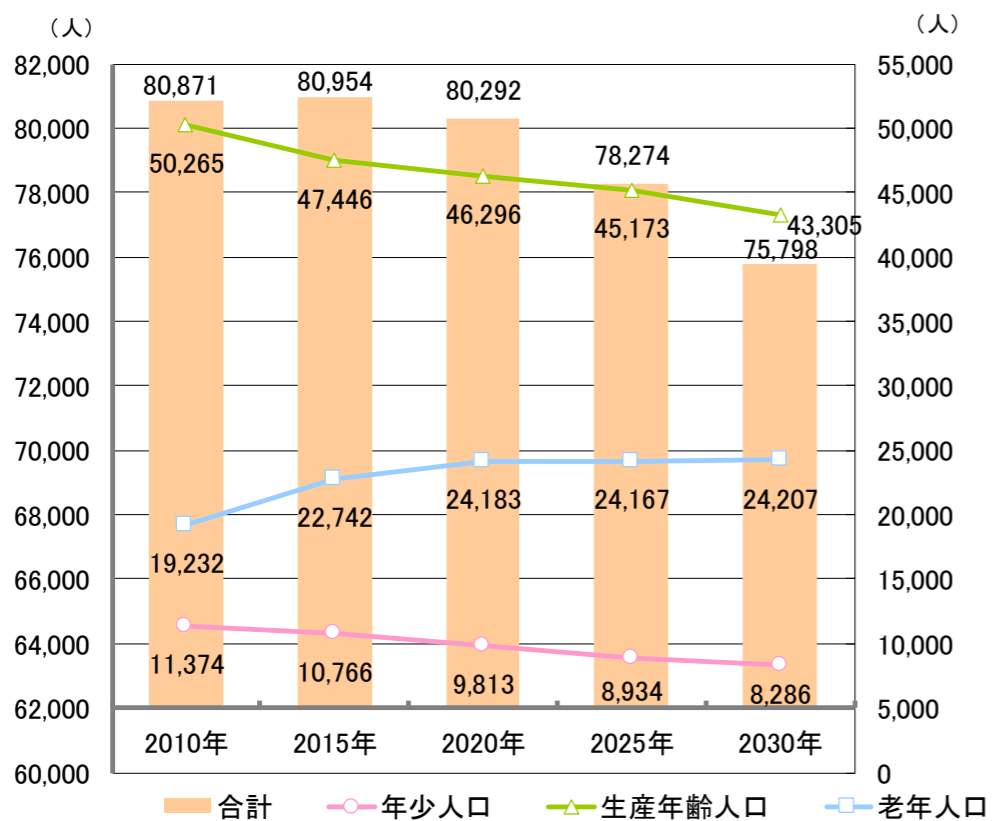
総合計画における人口推計は、平成30年の国立社会保障・人口問題研究所の数値を基に推計を行います。国立社会保障・人口問題研究所の基準人口に将来の生残率、移動率、出生率を推計して将来人口を算出します。

基準人口については、各年10月1日時点人口（平成17年（2005年）～平成27年（2015年）は国勢調査に基づく実績、令和2年（2020年）は住民基本台帳に基づく実績、令和7年（2025年）以降は見通し）を使用します。

合計特殊出生率はあきる野市の現状値を1.36（2015～2019年の平均）とし、国目標値（2030年1.8、2040年2.07）を採用する場合のあきる野市の合計特殊出生率の合計÷2により平均を算出して推計します。

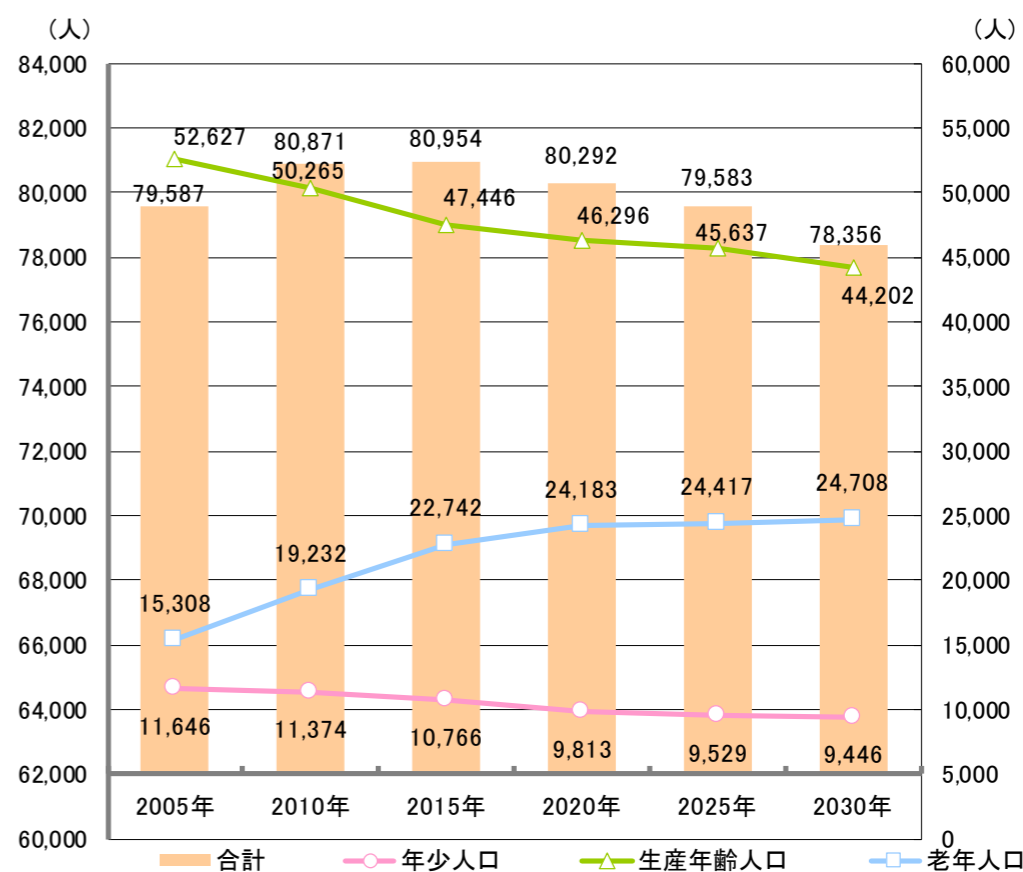
総合計画における人口推計は、総合計画基本構想の目標年次の前年度である令和12年度（2030年度）の人口は、概ね75,800人と推計（図1）されますが、本構想に基づく各種の施策を着実に実施し、出生率の向上及び現在の社会動態の状況を維持することにより、78,400人台の人口の維持（図2）を目指します。

図1：人口の見通し（H30 国立社会保障・人口問題研究所ベース推計）



	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
年少人口割合 (0～14歳)	14.6%	14.1%	13.3%	12.2%	11.4%	10.9%
生産年齢人口割合 (15～64歳)	66.1%	62.2%	58.6%	57.7%	57.7%	57.1%
老年人口割合 (65歳以上)	19.2%	23.8%	28.1%	30.1%	30.9%	31.9%

図2：人口の見通し（H30 国立社会保障・人口問題研究所ベース推計）に出生率の向上及び現在の社会動態の状況を維持を考慮し推計



	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
年少人口割合 (0～14歳)	14.6%	14.1%	13.3%	12.2%	12.0%	12.1%
生産年齢人口割合 (15～64歳)	66.1%	62.2%	58.6%	57.7%	57.3%	56.4%
老年人口割合 (65歳以上)	19.2%	23.8%	28.1%	30.1%	30.7%	31.5%

	令和2年 (2020年)	令和12年 (2030年)
総人口	80,292人	78,356人
年少人口 (対総人口割合)	9,813人 (12.2%)	9,446人 (12.1%)
生産年齢人口 (対総人口割合)	46,296人 (57.7%)	44,202人 (56.4%)
老年人口 (対総人口割合)	24,183人 (30.1%)	24,708人 (31.5%)